岩手県　大船渡湾冷凍水産加工業協同組合
（冷凍水産物（さんま、さば、さけ）を東南アジア、アメリカ等へ）

平成１６年、岩手県の働きかけにより本格的な輸出事業に取り組み始めた。

特に、岩手県の海外拠点を通じ現地での販促活動に参加し、商談等の機会を増やしている。

輸出数量：平成16年：600ｔ　19年：2,900ｔ　21年：1,700ｔ
輸出割合：近年は、輸出割合２０％台を推移している。

現地展示商談会
での商品説明

タイ県産品フェア

［輸出にあたって工夫したこと等］

・商社経由で、地元大船渡港から積み出しできることが輸出コスト軽減につながっている。
・信頼される原料素材はもとより、加工品等の紹介、販売拡大に努めている。

［輸出によるプラスの効果等］

・海外の水産物需要が年々高まっている。また、コンテナ単位の取引のため、効率的な生産計画を立てやすい。
・食材の汎用性を高められ、新たな商品開発につながっている。